

河内長野市の水道施設

1. 取水施設

表流水の取水施設は、西代浄水場水源の石川、三日市浄水場水源の石見川、石見川浄水場水源の石見川上流の溪流、日野浄水場水源の滝畑ダムにあります。

計画取水量は、自己水として石川、石見川、滝畑ダムなどの表流水の28,975m³/日と大阪広域水道企業団からの浄水の用水供給が26,000m³/日あり、合わせて54,975m³/日となります。

取水施設の概要

区分	種別	水系・河川名	計画取水量 (m ³ /日)	取水施設
自己水源	表流水	石川	4,500	取水塔 (RC)
		石見川	2,400	取水塔 (RC)
		滝畑ダム	21,875	取水口 (φ800×4)
		石見川上流の溪流 (林道名畑線沿い谷川)	200	取水塔 (組立マンホール)
	計		28,975	
企業団水受水		大阪広域水道企業団 (浄水)	26,000	受水池 (RC)
合計			54,975	

【滝畑ダムの状況】

滝畑ダムは、石川の治水対策としての洪水調節機能や河内長野市・富田林市の水道用水の給水及び沿岸の耕地 400ha のかんがい用水を確保する利水機能を有する多目的ダムとして昭和48年に着工し、昭和57年3月に完成しました。

昭和57年のダム供用開始後、平成6年、平成14年、平成19年、平成29年と水道の取水制限が必要となる事態が発生しています。



また、夏場の気温が高い時期に、富栄養化などによる植物プランクトンの異常発生により、かび臭の発生が起こることがあります。かび臭の対策には、定期的な水源水質の監視を行っており、ダムにかび臭原因プランクトンが発生した場合には、臭気低減対策のための粉末活性炭処理を行っています。

2. 浄水施設

浄水施設は、急速ろ過設備を有する西代浄水場、三日市浄水場、日野浄水場の3施設と緩速ろ過設備を有する石見川浄水場があります。

千代田受水場では、淀川の表流水を高度浄水処理した大阪広域水道企業団の浄水を受水しています。

浄水施設などの概要

施設名	水源	浄・受水能力 (m ³ /日)	処理方式
西代浄水場	石川(河川水)	4,300	急速ろ過
三日市浄水場	石見川(河川水)	2,200	急速ろ過
日野浄水場 (富田林市と共同施設)	滝畑ダム (河川水:石川)	21,400 (二市分 42,800)	急速ろ過
石見川浄水場	林道名畑線沿谷川	178	緩速ろ過
浄水場施設能力計		28,078	
千代田受水場	大阪広域水道企業団	26,000	浄水受水
施設能力合計		54,078	



日野浄水場

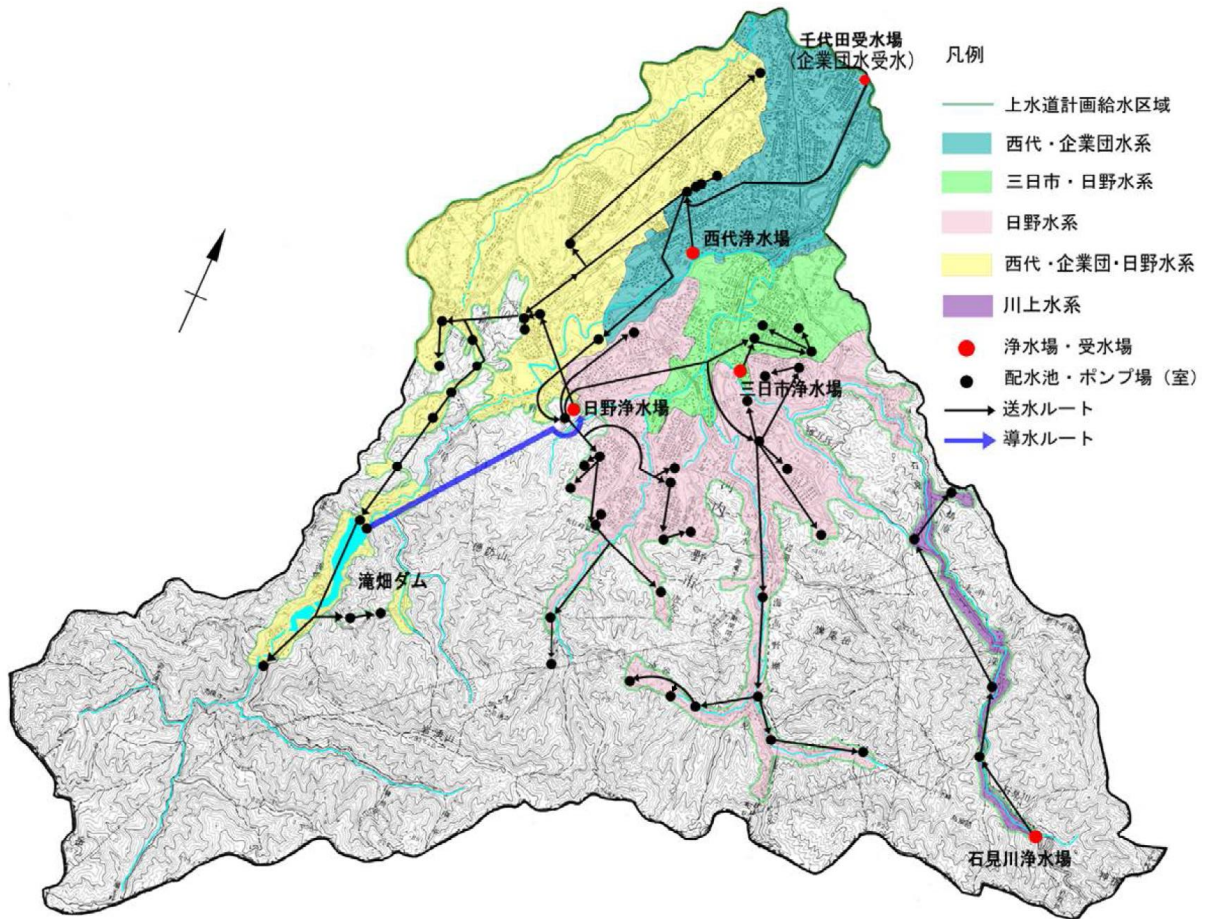


西代浄水場



三日市浄水場

3. 配水系統と主な水道施設の位置図



配水系統と主な水道施設の位置図

4. 大阪広域水道企業団水

